

ながの環境パートナーシップ会議
平成23年度 第3回幹事会 会議記録

I 日 時 平成23年7月15日(金) 18時から20時30分まで

II 場 所 会議室6(市役所第二庁舎4階)

III 出席幹事 5人

弓場代表幹事、中村、高木、渡辺、安藤
(欠席 金井幹事、水野幹事)

IV 会議内容

- 1 「アジェンダ21ながの 環境行動計画」について
行動計画「アジェンダ21ながの」の見直し
高木幹事を責任者とするスペシャルプロジェクトチームの立ち上げ
(全幹事と各チームから1名参加)
- 2 各行事について
 - 1) 10周年記念事業
フォーラム大会開催
スケジュール 1/下旬 13:00~17:00 トイゴ4F(予定)
内容 基調講演、展示、パネルディスカッション(予定)
 - 2) シンボル事業
目的 多くの団体や市民を巻き込み関われるシンボリックな事業を行い、環境に関する意識を高めることを目的とする。
スケジュール 未定
内容 地域通貨の実証実験等→具体化して次回再度提案
- 3 プロジェクト活動報告について
森、太陽、ウェザー(活動記録票のとおり)
自然エネルギー信州ネットの情報提供
- 4 イベント参加について
 - ・信州環境フェア 8/20(土)、21(日)ビックハット
参加チーム 信州環境フェアSP、生ごみ、水環境
→2ブースの申込をする。SPは両日、生ごみと水環境は一日ずつ出展する。
 - ・ながの環境フェア 9/11(日)リフレッシュプラザ
参加チーム 太陽
→みどりの市民のブースの半分をP会議の展示にする。
 - ・ふれあいまつり 9/25(日)若里公園
参加チーム 信州環境フェアSP
→各チームの活動紹介、パンフ、パネル展示。
- 5 第二次長野市環境基本計画(案)とP会議意見について
8月5日の環境審議会を経て、結果等を会員に周知する予定。
- 6 その他
信州大学生による地域環境研修の成果発表会が次のとおり開催される。
→10/1 14:00~ ものづくり支援センター

V 今後の日程等

1 第4回幹事会(予定)

8月18日(木) 18:00～ 場所:会議室6

VI 主な意見・質疑等

□ 第3回 幹事会

1 「アジェンダ21ながの 環境行動計画」について

・スペシャルプロジェクトチームについて

- 責任者は高木先生。全幹事と、各チームから1人参加。
- 事業者の参加について検討する。
- 全幹事と、各チーム1人で充分なのか。会議所に呼び掛けるとか、必要かもしれない。
- たたき台の段階で参加してもらえるかどうか、呼び掛ける。
- 責任者は高木先生、全幹事、各チームから1人参加。事業者にも参加を呼び掛ける。

・行動計画「アジェンダ21ながの」の見直しについて

- 見直し案について3ヶ月で作るのはスケジュール的に難しい。
- 現在のアジェンダを検討、修正等する。
- 3.11以降、エネルギー問題も増えているので、環境系の計画(長野市環境基本計画と地域推進計画、省エネ・新エネビジョン等)を洗い出して、概要版に目を通す必要がある。
- 幹事で分担して、それぞれ資料1枚にまとめて、皆で共有する。
- 環境系の計画の洗い出し、内容把握。スケジュール(案)の見直し。

2 各行事について

・10周年記念事業について

- 基調講演、展示、パネルディスカッション。
- 過去10年を振り返ると、先の10年のことも見えやすい。
- パネルディスカッションはフロア参加型として、ホールは広くないほうがいい。
- 10周年だから、一般の人を呼び込みたい。
- P会議の報告だけでは人が集まらない。
- P会議の活動を通して、過去10年を振り返る。
- 「長野市の全ての公共事業に環境の傘をかける」ということを、10年前から、P会議では提唱していたが、最近では市長選のマニフェストにも盛り込まれている。明らかに流れは変わっている。
- パネルディスカッションに市長を呼ぶ。基調講演は将来の展望を語れる人がいい。
- 小林 光氏(前環境庁事務次官)はどうか。水俣市の前市長さんとか。
- 1/下旬 13:00～17:00 トイゴ4F、市長に、14:00～17:00のスケジュールを確認。

・シンボル事業について

- 地域通貨(例:キラピ)の実証実験ができないか。環境活動に対して、エコサークルの加盟店や登録店舗の共通商品券に替える。長野市でも以前行ったが運営が難しく、なんとなく消えてしまった。
- 具体化して次回提案。

3 プロジェクト活動報告について

・各チーム活動報告について

- 県が、色々な主体を巻き込んで、自然エネルギー普及のための組織を作っていくという事で、「自然エネルギー信州ネット」を立ち上げ、力を入れて活動している。
- 県自然エネルギー信州ネットに、P 会議も参加してはどうか。
- 県全域だと動きづらいため、地域の協議会を作る方向なので、P 会議としては、地域のほうだけでもいいかもしれない。
- 入会条件がはっきりした段階で、入会するか検討。

4 イベント参加について

・信州環境フェアについて

- 生ごみ・水環境チームが1日1ブースずつ使用する。信州大学生のスペシャルプロジェクトチームが、バイオマスエネルギーと中小水力発電について、長野市への提言をまとめてくれる。あと、P 会議全体の PR で1ブース使う。
- 昨日、中村さんと学生たちが信濃町へ、稲わらから採ったエタノールの視察をした。
- 7/24 浅川のおやまの発電所を学生と視察する。
- 8/11 は、大町のアサギさん（小水力、バイオマス）と視察予定
- 会員に参加募集の呼びかけする。

・ながの環境フェアについて

- 太陽チーム参加
- 会場等相談し P 会議の参加を検討する。

・ふれあいまつりにについて

- 各チームの活動紹介パネル、ながの環境フェアで使用した展示物、レジ袋チームの旗を展示する。

・P 会議側の PR メンバーについて

- メーリングリストで呼び掛ける。

5 第二次長野市環境基本計画(案)と P 会議意見について

- P 会議からの意見については、市環境都市推進委員会に検討いただいた。今後環境審議会で審議の予定です。

6 その他

・信州大学生による地域環境研修の成果発表会について

- 10/1 14:00～ ものづくり支援センター

・信州環境フェアの打合せについて

- 8/10 10:00～ 場所は後日連絡